

記者資料提供 (2022年6月8日)

デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) 三好、大泉

TEL | 078-325-2235 FAX | 078-325-2230 E-mail | info@kiito.jp



City of Design  
KOBÉ

United Nations  
Educational, Scientific and  
Cultural Organization

Member of the UNESCO  
Creative Cities Network  
since 2008

# KIITO: 「CREATIVE WORKSHOP ちびっこうべ 2022」プレス第3弾

## ちびっこうべ 2022 関連企画「子どもと学びの哲学」開催!



神戸市の都市戦略「デザイン都市・神戸」の拠点施設である「デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO)」では、社会貢献活動の活性化や創造性を育むさまざまな活動に取り組んでいます。この取り組みの一環として、次のとおりレクチャーを開催いたしますのでご案内いたします。



デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) は、「ちびっこうべ 2022」関連プログラムとして、レクチャー「子どもと学びの哲学 -多彩な未来をつくる教育とは?」を開催します。

KIITO では、平成 24 年の開館より、子どもたちが様々な分野のクリエイターから職能を学び夢のまちをつくる体験型プログラム「ちびっこうべ」を開催しています。令和 3 年には子どもたちの好奇心と探求心を刺激し、創造性を育むプラットフォームとして「KIITO:300 キャンプ」の活動をスタートし、学びの機会の創出を目的として、クリエイターや企業と協働するワークショップや、工作、ボードゲームといった常設のプログラムを提供しています。

今回は、ちびっこうべ 2022 の開催に先駆けて、渋谷 PARCO に拠点を構える「GAKU」の事務局長・熊井晃史さんをゲストにお迎えしレクチャーを開催します。本プログラムでは、「創造性を育むとはどういうことか」「創造性を育むことには、どのような価値があるのか」という、創造教育の目的や意義を考えながら、子どもたちとの関わり方やどのような場をつくるべきかといった問いを立て、子どもたちの学びの場にある様々な可能性を紐解きながら、これからの学びのかたちについて参加者と一緒に探っていきます。

**【開催概要】** ちびっこうべレクチャー 子どもと学びの哲学 -多彩な未来をつくる教育とは?

日程：2022年7月2日 (土) 18:00~20:00

場所：デザイン・クリエイティブセンター神戸 (KIITO) 1F KIITO ホール

講師：熊井晃史 (GAKU 事務局長)

対象：「ちびっこうべ」や子どもの教育、創造性を育む活動に興味・関心のある方

人数：60名 (事前申込制、先着順)

お申し込み方法：KIITO ウェブサイト (<https://kiito.jp/schedule/lecture/articles/56268/>) からお申し込みください。

主催：デザイン・クリエイティブセンター神戸

お問合せ | デザイン・クリエイティブセンター神戸 広報担当 住所 | 兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4

開館時間 | 9時~21時 休館日 | 月曜 (祝日または振替休日の場合はその翌日) Web | <https://kiito.jp/>

※新型コロナウイルス感染症の影響により、開館時間やプログラムの内容が変更となる可能性があります。最新情報は Web サイトをご覧ください。

## ゲストプロフィール



### 熊井 晃史 (GAKU 事務局長)

10代が音楽、建築、料理、ファッション、デザイン、アート、映像など、クリエイションの原点に出会うことができる学びの集積地「GAKU」の事務局。様々なクリエイターや専門家の方々と連携して運営中。その他、学芸大こども未来研究所・教育支援フェローやギャラリー「とをが」・共同主宰も務める。過去に、NPO 法人 CANVAS・プロデューサーなどを経て、2017年に独立し現在に至る。一貫して子どもたちの創造性教育の現場に携わっている。社会教育の可能性を探る書籍「公民館のしあさつて」(ボーダーインク)を2021年に編集発行。

## GAKU とは？

GAKU は、10代の若者たちが、クリエイションの原点に出会うことができる学びの集積地です。若者と、本物のクリエイターが出会い、ともに考え、試行錯誤しながらクリエイションへ向き合うことで見えてくる新しい自分や未知との出会い。そんな授業を通じてクリエイティブな感性や本質的な知識、そして自己と他者の原点を理解する精神を育むことで、学生たちのこれからの人生を豊かにするだけでなく、多種多様な人々にとって生きやすい、新たな社会の土台づくりにつながることを願っています。



## ちびっこうべとは？

シェフ、建築家、デザイナーの3つの職業に分かれて、小学校3年生から中学校3年生の神戸の子どもたちと、各分野のクリエイターが、食をテーマに一緒にまちづくりを行う2年に1度の開催の体験型プログラム。プロの仕事に実際に触れ、専門家から直接教わりながら、自ら考え、自分たちの手で子どもしか入ることのできない夢のまちをつくりあげます。



## KIITO:300 キャンプとは？

こどもたちの好奇心と探求心を刺激し、創造性を育むプラットフォーム。こどもたちを対象に、クリエイターとともに考えたデザインやアートのワークショップやイベントを開催しています。また、こどもの教育に関わる人々を対象としたレクチャーも開催し、大人とこどもが共にこの場所で楽しく学べるプログラムを実施します。常識にとらわれない新しい発想を生み出し、独創的なモノを創り出すために必要な2つのソウゾウリョク(想像力、創造力)を育むアートやデザインのプログラムを実践しています。